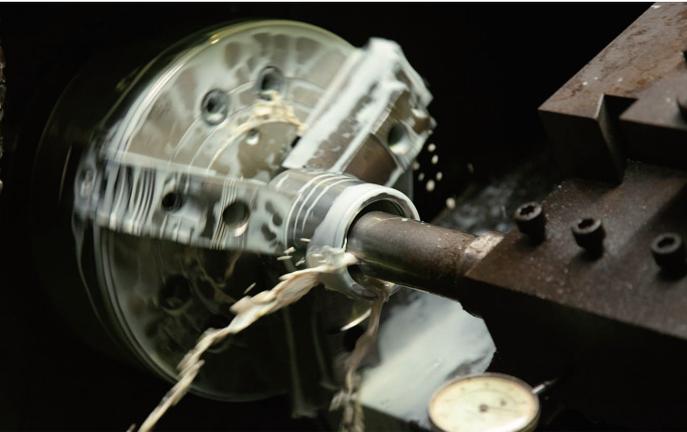




▲長年の技を作業に生かす吉朗代表



▲油溝専用の切削機で溝を切り込む



▲NCを使って可能性を追求する3代目

高い技術とチーム力を武器に



プッシュの内側に切り入れた油溝



油溝切り後のグラインダー処理

鉄工業 西川鉄工所

**機敏なフットワークで
高度な要望にも即対応**

西川吉朗さんが代表を務める西川鉄工所の創設は1958年。建設機械で緩衝のために使われる円筒形のすべり軸受部品「プッシュ」加工のスペシャリストです。円筒の部材の研磨前加工を吉朗さんと息子の進一さんが担当し、機械が作動する時の焼き付けを防ぐ油溝切りを、吉朗さんの奥さんが担っています。夫妻が長い年月培った技術を駆使して作業に励む傍らで、「効率や精度を高めるために今は後はおっと自動化を」と夢を膨らませているのが、4年前に親会社での修業を終えて入社した進一さん。三者三様の力が絶妙に噛み合いながら、息の合った家族ならではの軽快なフットワークで追求するものづくりが同社の特長となっています。

ニーズの高度化・複雑化が加速する今日、取引先からの突然のオフアワーや高難度の試作品、小ロットのオーダーなどが増えています。そのような難しい要望にも、迅速かつ適切にこたえられるのが西川鉄工所。足回りの良い実力チームに寄せられる期待は、高まるばかりです。



西川鉄工所

tel.076-255-7078 fax.076-255-7036

石川県白山市湊町子4-118

☎8:30~19:00 📅日曜、土曜不定休



[企業概要]1958年に現在の西川吉朗代表の父親が創業、父、子、孫と親子3代、家族でものづくりを受け継いでいる。プッシュ製造の中間工程である油溝切りのスペシャリスト。